



自分の花を咲かせよう

第9号
加茂谷中学校通信
R8.1.16発行

人間らしさ 自分らしさ

今日が第1回加茂谷中学校通信の発行日。おめでとう！

2026(令和8)年がはじまり2週間がすぎました。新年のスタートはうまくいっていますか。今日は、手書きで学校通信を書いてみることにしました。いつもとちがった気分になっています。手書きの文字には、人間らしさ、自分らしさが表れるような気がします。右にあるのは、1986(昭和56)年1月14日の生活記録です。昭和時代から、中学生は生活記録を書いていました。先日、中3生ががんばった基礎学力テストは、「共同テスト」とよばれていました。時代は変わっても、中学卒業、そして、進路選択をむかえる中3生は、冬休みも勉強をがんばっていました。

さて、勉強といえは、どのような方法でしていますか。令和の時代に入り、タブレットというものが学校でも使われるようになりましたが昭和にはありませんでした。

勉強といえは、えんぴつで書きまくり、えんぴつを持つ手の小指球が知らぬ間に、黒になっているのを見て、「がんばったなあ」と思ったものでした。また、ボールペンのインクがなくなるまで書きまくりという目標をたてたこともありました。



書くことには、次のような効果があるという本を読んだことがあります。

手書きをすることで、脳が活性化するというのです。キーボードで入力するのは、ただ打つだけ、スマホやタブレットで入力するのも字を選ぶだけです。しかし、書くときは、自分の腕や指を使い、どこに書くか？ どれくらい書くか？を無意識に考えています。そして、どれくらいの筆圧で、どんなスピードで書くかも、その時の気持ちで変わってきます。ときには、イラストを書いたりすることでも脳は活性化されます。また、書きながら気づいたり、新しいアイデアがわいてくることもあります。書くことで、今まで気づいていなかった自分を発見することがあるかもしれないのです。

日本には、「書き初め」という伝統行事があります。1月2日に行われる行事で「一年の目標を決める」という意味もあるようです。今年、書き初めをしましたか。もし、書いてない人がいたら、書いてみませんか。

2026年が、よき年となりますように。

あ そ び に い く ね



1月14日、加茂谷幼稚園のみなさんが遊びに来てくれました。冬休み中に中学生が作った^{たこ}凧で凧あげをしました。グラウンドをいっしょに走りまわったかわいい園児のみなさんと過ごした時間、笑顔の花がいっぱいになりました。

1月16日には、中3生が幼稚園で保育実習させてもらいました。ありがとうございます。また、いっしょに遊んでね◎

ポジティブ未来日記



「毎日、前向きに生きたい」という思いで、中学生が考えた日記のアイデアが「ポジティブ未来日記」という商品になって発売されるようになったとのニュースがありました。

この日記を開発した中学生は「この日記によって部活動の試合や学校のテストなど、さまざまな場面で実力を発揮できるようになった」とコメントしています。

この日記には、実際のできごとを記録する「real」欄と、「明日こんなふうに過ごせたらいいな」というポジティブな内容を、実際に起きたことのように書く「future」欄があります。「明日」という近い未来のことを書くことで、毎日を大切にすごすことができるところがポイントだそうです。その他に、「今年やりたい100のこと」「今年やめたい10のこと」「3年後の自分」というスペースもあります。みなさんならどんなことを書くでしょうか。さあ、今日の生活記録、どんなことを書きますか。



1995年1月17日 午前5時46分
1995 つむぐ 1.17

あの日を忘らず 未来に伝えよう



6434人の方が亡くなられた阪神大震災の発生から31年がたちました。今年も、1月17日に犠牲者のみなさんを追悼するためのつどいが神戸の公園で行われます。灯りをもした灯籠（とうろう）とキャンドルで「1995 つむぐ 1.17」の文字が形作られるとのことです。

1月17日早朝、加茂谷中学校グラウンドにおいても竹灯籠をともします。ご家庭でも、追悼の意を表すとともに、防災について、いのちの大切さについて考える休日としてください。

筆みくじ

今年の目標、あらためて書いてみませんか

今年のお正月、吉凶のないおみくじに出会いました。この言葉が、みなさんの心に響く言葉でありますように・・・

やる前に諦めてしまうあなた！
喝を入れましょう！
この言葉 結構効きますよ！！